



ご挨拶

新年おめでとうございませう

ご清祥にて新年を迎えられたことと存じあげます。新型コロナウイルスとの戦いも約2年が経とうとしております。微力ではありますが、誠心誠意尽力して参りました。昨今は感染者数も収まっておりませんが、第6波に備えて引き続き緊張感をもって対応して参りたいと存じます。

県議会においては「令和3年11月議会」にて農業農村整備事業及び防災ハード対策、また喫緊の課題である、少子化対策について質問させて頂きましたのでご報告させていただきます。

今後も、弥富市に住んで良かった。そして、他のまちから選ばれる弥富市を目指し、皆様の声を聴きながら、力の限り励んで参ります。

本年も皆様の一層のご指導と、ご協力賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

愛知県議会議員 朝日将貴

新年号

令和3年度
11月議会号
Vol. K-08

愛知県議会議員 朝日まさたか

あさひ通信

発行人/朝日将貴 住所: 弥富市五明二丁目34番地

TEL: (0567)65-1131 FAX: (0567)65-2131 e-mail info@asahimasataka.com



7月15日
日光川排水機場の増設を
麻生太郎財務大臣へ要望



県民環境委員会 県内調査

7月26日 調査実施
愛知県埋蔵文化財調査センター・埋蔵文化財調査センター (弥富市)
愛知県埋蔵文化財調査センター・環境調査センター (名古屋市北区)



ご存知ですか？ 愛知県埋蔵文化財調査センター

弥富市内にある「愛知県埋蔵文化財調査センター」は、発掘調査による出土品を適切に収蔵・活用するとともに、埋蔵文化財の調査研究・資料の収集・普及啓発などを行う施設として設置された県の機関です。

平日 午前9時～午後4時まで、館内にて出土品などを見学することができます。



こんな仕事をしています！



文化財保護法に基づき、公共事業や開発に先立って事業用地に埋まっている文化財の発掘調査を実施し、発掘調査報告書を作成しています。



出土した遺物は、洗浄し、出土場所や日時などを記入した後に、接合を行います。



顕微鏡や蛍光X線装置などを用いて、自然科学的な分析を行っています。



県内各地の遺跡から出土した遺物の中から選りすぐりの逸品やテーマごとに館内で展示・公開、他の博物館への貸出も行っていきます。

こんなものが見られます！

「手焙り形土器 (弥生時代) 五反田遺跡



方形周溝墓の周溝から出土。外面には山形文や連続刺突文が施されている。弥生時代の終わりから古墳時代初期の限られた時期にみられる特殊な土器

「須恵器長頸瓶 (奈良時代) 金萩遺跡



猿投窯の陶器生産に関する集落遺跡とされる金萩遺跡から出土。長頸瓶は平城京や平安京にも運ばれる奈良・平安時代の猿投窯の代表的な製品。全体に赤黒く発色し、肩には農緑色の灰釉が掛かる優品。

「黄瀬戸大鉢 (安土桃山時代) 清洲城下町遺跡」



後期須須城の時期の溝から出土。内面には草文が刻され、「タンパン」とよばれる硫酸銅を主体とした緑色の釉薬が施されている。

「有田焼柿右衛門人形 (江戸時代) 名古屋城三の丸遺跡」



名古屋城三の丸武家屋敷地内の土坑から出土。江戸時代前半頃の「柿右衛門人形」と呼ばれるもので、立像が多いなか、数少ない座像。完形に近い形で、遺跡から出土することは極めて珍しい。

アクセス

所在地 〒498-0017
弥富市前ヶ須町野方802-24
「近鉄弥富駅」下車 徒歩15分
「JR弥富駅」下車 徒歩20分
「名鉄弥富駅」下車 徒歩20分

木曾岬町自主運行バス「前ヶ須」下車すぐ
きんちゃんバス「歴史民俗資料館」下車すぐ

TEL 0567-67-4164
FAX 0567-65-1841
E-mail : maizobunkazai@pref.aichi.lg.jp

愛知県埋蔵文化財調査センター 検索



ウィズコロナ 基本的な感染防止対策の徹底 「新型コロナウイルス感染症」第6波の到来を防ぎましょう!!

- ◆会食・飲食も飛沫防止を
 - ◆手洗い・マスク等の基本対策
 - ◆高齢者等への感染拡大防止
 - ◆業種別ガイドラインの遵守
 - ◆職場クラスター発生防止策
 - ◆テレワークの推進
- 「感染しない、感染させない」

県最新情報

